



# 議会だより

## CONTENTS

第1回定例会

2~4

第1回臨時会

4

お知らせ

5

一般質問

6~8

委員会活動・議会日誌

9~13

わたしのメッセージ

14

平成18年6月1日

## 第138号

発行  
長沼町議会  
編集  
広報委員会



本紙は再生紙を  
使用しています。



長沼新道沿いのサクラ (役場3階から撮影)

# 平成十八年度当初予算を可決

第一回議会定例会が三月六日に招集され、  
 条例改正案、新年度予算案などを審議し、  
 いずれも原案どおり可決しました。

## 平成十八年度各会計予算

会 計 名	予算額(千円)	伸び率(%)
一 般 会 計	8520000	81
国民健康保険特別会計	1,663900	21
老人保健特別会計	1,799890	42
介護保険特別会計	888832	106
下水道事業特別会計	564273	70
集落排水事業特別会計	86497	86
町立長沼病院事業会計	1,799,203	42
総 額	15,322,595	55

## 条 例 等

長沼町過疎地域自立促進市  
 町村計画の変更について  
 (原案可決)  
 一部事業内容の変更に伴い、  
 本計画の一部を変更するもの  
 です。  
 長沼町防災会議条例の一部  
 を改正する条例制定  
 (原案可決)  
 長沼町地域防災計画の策定  
 にあたり、計画の充実を図る  
 ため、本条例の一部を改正す  
 るものです。



非常勤特別職職員の報酬及  
 び費用弁償に関する条例の  
 一部を改正する条例制定  
 (原案可決)  
 四月に施行される「障害者  
 自立支援法」の規定に基づき  
 設置される「障害者介護給付  
 費等審査委員会」の報酬等に  
 ついて規定するものです。  
 職員の給与に関する条例の  
 一部を改正する条例制定  
 (原案可決)  
 人事院勧告に基づき国家公  
 務員の「一般職の職員の給与  
 に関する法律等」の一部を改正  
 する法律」に準じ、本条例の  
 一部を改正するものです。  
 職員の特殊勤務手当に関す  
 る条例の一部を改正する条  
 例制定(原案可決)  
 行財政改革の一環として、  
 職員の特殊勤務手当を見直し、  
 本条例の一部を改正するもの  
 です。  
 乳幼児並びに重度心身障害  
 者及びひとり親家庭等医療  
 費の助成に関する条例の一  
 部を改正する条例制定  
 (原案可決)  
 障害者自立支援法が公布さ  
 れ、北海道医療給付事業の助  
 成対象者が四月から一部変更  
 となることに伴い、本条例の  
 一部を改正するものです。  
 長沼町介護保険条例の一部  
 を改正する条例制定  
 (原案可決)  
 「第二期介護保険事業計画」  
 及び「介護保険法施行令の一  
 部を改正する政令」に基づき、  
 保険料率の改正等を規定する  
 ものです。  
 長沼町総合保健福祉センタ  
 ー条例の一部を改正する条  
 例制定(原案可決)

りふれの特定施設使用料及  
 び利用券の種別を改正するも  
 ので、新たに「一ヶ月券」「三  
 ヶ月券」を追加するものです。



活用ください

(3)

長沼町国民保護協議会条例  
制定（原案可決）  
武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律に基づき、長沼町国民保護協議会の組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものです。



長沼町国民保護対策本部及び長沼町緊急対処事態対策本部条例制定（原案可決）  
「長沼町国民保護対策本部」及び「長沼町緊急対処事態対策本部」に関し、必要な事項を定めるものです。  
長沼町公の施設に係る指定管理者の指定手続き等に関する条例制定（原案可決）  
本町の公の施設に係る指定管理者の指定の手續き等に関し、必要な事項を定めるものです。

長沼町障害者介護給付費等審査会委員の定数を定める条例制定（原案可決）  
長沼町障害者介護給付費等審査会委員の定数を定めるものです。  
長沼町未来をひらく人づくり基金条例の一部を改正する条例制定（原案可決）

昨年十二月二十七日、有限会社マオイ牧場（向弘行代表取締役）から十万円の寄附を受けたため、本条例の指定寄附金項目に加えるものです。  
長沼町緑のまちづくり基金条例の一部を改正する条例制定（原案可決）

昨年十二月二十六日、株式会社日東総業（松下留雄代表取締役・栗山町）から十万円の寄附を受けたため、本条例の指定寄附金項目に加えるものです。  
長沼町営住宅管理条例の一部を改正する条例制定（原案可決）

「公営住宅法施行令の一部を改正する政令」及び「民間事業者の能力を活用した市街地の整備を促進するための都

市再生特別措置法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係政令の整備に関する政令」が公布されたことにより、公募を行わず、他の公営住宅へ入居させることができる事由の拡大がなされたものです。  
長沼町課設置条例制定（原案可決）  
行財政改革の一環として、事務事業の効率化を図り、柔軟かつ迅速に対処できる体制を図るべく、従前の九課を四課とするものです。  
（詳細については広報ながめま四月号を参照願います）  
長沼町地域福祉基金条例の一部を改正する条例制定（原案可決）



三月八日、福島光準氏（二十二区）から十万円の寄附を受けたため、本条例の指定寄附金項目に加えるものです。

補正予算

平成十七年度一般会計補正予算【第八号】（原案可決）  
中央長沼保育園改築事業費五億一千万円の増、除雪関係経費三千七百四十四万九千円の増のほか、各事業の決算見込みによる補正で、既定予算額に五億四千七十三万九千円を増額し、予算総額を百億三千三百七十九万九千円とするものです。



『豪雪』により除雪経費補正!!

平成十七年度国民健康保険特別会計補正予算【第一号】（原案可決）  
一般被保険者療養給付費の

増額などによる補正で、既定予算額に一億千四百六十四万二千円を増額し、予算総額を十七億七千三百五十九万五千円とするものです。  
平成十七年度老人保健特別会計補正予算【第二号】（原案可決）

医療給付費の増額などによる補正で、既定予算額に二千八百七十八万四千円を増額し、予算総額を十九億二千二百二十六万六千円とするものです。  
平成十七年度介護保険特別会計補正予算【第三号】（原案可決）

居宅介護サービス給付費の増額などによる補正で、既定予算額に五千三百三十万円を増額し、予算総額を八億五千七百七十五万八千円とするものです。  
平成十七年度下水道事業特別会計補正予算【第二号】（原案可決）

消費税納付金の減額などによる補正で、既定予算額から九百四十七万三千円を減額し、予算総額を六億四千二百二十四万六千円とするものです。

平成十七年度集落排水事業  
特別会計補正予算【第一号】  
(原案可決)

各種事業費の確定見込みによる減額などによる補正で、既定予算額から六十七万円を減額し、予算総額を七千八百九十九万七千円とするものです。

平成十七年度町立長沼病院  
事業会計補正予算【第二号】  
(原案可決)

収益的収支については、収入を既定収益から五千二百六十八万一千円減額し、支出を既定費用から千百三十一万三千円減額するものであり、収入総額を十七億四千九百五十六万九千円に、支出総額を十七億七千六百一十八万八千円とするものです。



資本的収支については、既定収入から百三十二万円減額し、支出から百四十四万七千円減額し、収入総額を七千九百九十五万七千円に、支出総額を七千四百二十三万七千円とするものです。

平成十七年度一般会計補正  
予算【第九号】(原案可決)

指定寄附による地域福祉基金積立金の補正で、既定予算額に十万円を増額し、予算総額を百億三千三百八十万九千円とするものです。

### 第一回臨時会

平成十八年第一回議会臨時会が三月二十七日に開かれ、審議した内容は次のとおりです。

#### 契 約

中央長沼保育園改築工事

【建築工事】(原案可決)

鉄筋コンクリート造、平屋建て、千四百十二・九㎡の建築工事であり、工事請負代金は三億千八十万円で三鉦・佐藤・池内・加藤経常建設共同企業体と請負契約を締結するものです。

中央長沼保育園改築工事

【機械設備工事】

(原案可決)

空調、衛生設備等の機械設備工事であり、工事請負代金は九千六百七万五千円で田中・北興・舞鶴経常建設共同企業体と請負契約を締結するものです。



五月十一日、神奈川県大井町議会 企画経済常任委員会一行が来町され、グリーンツーリズム事業及びパークゴルフ場の管理運営について行政視察されました。



## 請願・陳情

第1回定例会では次の請願書等について、関係委員会に付託し、継続審査とすることにしました。

- ・保険で安心してかかれる医療を求める「意見書」採択の請願
- ・サラリーマン増税・消費税率引き上げなどくらし直撃の庶民大增税に反対を求める「意見書」採択の陳情
- ・国の季節労働者冬期援護制度の存続・拡充に関する「意見書」採択の陳情
- ・最低保障年金制度の創設を求める「意見書」採択の陳情
- ・障害者の福祉・医療サービスの利用に対する「応益負担」の見直しを求める「意見書」採択の陳情

## 意見書

第1回定例会では次の意見書を可決し、内閣総理大臣はじめ、関係行政庁に送付しました。

- ・上限関税断固反対などWTO農業交渉に関する意見書
- ・米国産牛肉輸入の全面停止継続等を求める意見書
- ・さらなる総合的な少子化対策を求める意見書
- ・公立高校の存続に関する意見書

### 工事の地元発注に関する陳情

- ・工事の早期発注及び町内業者への指名について、長沼町建設業協会から陳情されたものです。  
(採択し、町長に送付)

区 分 議員名	本 会 議					常 任 委 員 会			議 会 運 営	特 別 委 員 会			
	出席日数			欠 席 日 数	出 席 率 %	総 務	産 業 建 設	文 教 厚 生		治 水 対 策	議 会 広 報	予 算	決 算
	定 例 会	臨 時 会	合 計										
開 催 日 数	10	7	17			6	4	4	10	3	4	5	5
駒 谷 広 栄	10	7	17	0	100	6	3	4	10	1	1	5	5
青 野 政 利	10	7	17	0	100	-	4	-	-	-	-	5	5
望 月 良 典	10	7	17	0	100	-	4	-	10	-	4	5	5
平 井 儀 一	10	7	17	0	100	-	-	4	9	-	4	5	4
土 田 孝 幸	5	7	12	5	71	-	3	-	-	-	3	4	1
佐 々 木 信 雄	10	7	17	0	100	6	-	-	-	3	-	5	5
中 崎 正 司	10	7	17	0	100	-	-	4	-	3	-	5	4
高 瀬 武 久	10	7	17	0	100	-	-	4	-	-	4	5	5
吉 本 テツ子	10	7	17	0	100	-	-	4	-	-	4	5	5
久 保 和 英	10	7	17	0	100	6	-	-	10	2	-	5	5
野 原 辰 雄	10	7	17	0	100	6	-	-	10	-	-	5	5
藤 田 修 二	7	6	13	4	76	-	-	3	-	-	3	5	0
宮 井 能 睦	10	7	17	0	100	-	4	-	-	2	-	5	5
松 本 修 二	10	7	17	0	100	-	-	4	10	-	-	5	5
粟 木 睦 男	10	7	17	0	100	6	-	-	-	-	-	5	5
山 田 実	9	7	16	1	94	-	4	-	-	3	-	5	5
池 田 徳 重	10	7	17	0	100	6	-	-	-	3	-	5	5
窪 田 栄	10	7	17	0	100	-	4	-	10	3	-	5	5
藪 田 享	10	7	17	0	100	6	-	-	10	-	-	5	5
田 嶋 辰 美	8	7	15	2	88	-	3	-	-	-	-	5	4

議員の出席状況をお知らせします(平成十七年度)

## 自治功勞表彰

全国町村議会議長会から、二月九日付けで自治功勞表彰を受けられました。  
 青野議員は平成三年に初当選され、平成十五年から副議長を務められており、十五年の表彰を受賞されました。  
 地方自治の振興発展に寄与された。



功績が認められたもので、第一回定例会開会前に駒谷議長から伝達されました。

## 青野政利議員が受賞

## 議会を傍聴しましょう!

次回の定例会は6月に開催されます。詳細はホームページ又は議会事務局までお気軽にどうぞ。

(議会当日は無線放送いたします。)

(88-2111 内410)

URL ~ <http://www.maci-net.jp/>

まおいネット町民ネットワーク(イントラネット、町内在住者でHOTONwapに加入している方)が視聴可能です。

町民限定ポータル 長沼町議会中継です。(議会開催日のみ)



# 町 政 一 般 質 問 Q & A

第1回議会定例会における一般質問は3月7日に行われ、3議員から質問がありました。質疑と答弁の内容を要約してお知らせいたします。

高瀬 武 久 議員

## Q 安心安全な通学路の確保について

A 安全な環境の提供に努める

- 質 問
- 一 現在の通学路マップを一步進めて、町内会・老人会など、散歩の時に通学路マップに沿って声をかければ、事故や犯罪を未然に防ぐことができると思うがいかがか。
  - 二 巡回パトロール中シールが一部の地域・団体だけではなく、全町に広げていくべきではないか。
  - 三 冬の歩道について、最低でも児童が安心して通学でき、町民が安全に歩行できるようにすべきと思うがいかがか。

**巡** 宮本学務課長  
学路の指定については各小中学校は地域の現状を把握しながら、主に幹線道路などを中心に関係機関などと協議し指定している。

**巡** 一回パトロール中シールの添付については、現在舞鶴小学校で、地域の方々のご協力をいただきながら、家用車のサンバイザーに取り付



車と不審者に気をつけて!

けられており、他の学校でも検討中によつてです。  
中原施設課長

**歩** 道除雪については、おむね通勤・通学時間帯までに処理することをめどとしており、通学路マップなどを参考に、関係部局と協議しまして、可能な限り児童生徒の皆さんが安全に通学できるように検討してまいります。

相澤教育長  
意見・ご提案について、私も同感でございます。通学路マップ、巡回シール、今後とも登下校中の防犯上の安全、交通安全とがさらに確保できるように進めたく、地域の皆さんのご協力、ご理解を今後とも賜るようお願いいたします。

**地** 板谷町長  
域と家庭とが一体となつて実態をよく把握し、実情に合つような路線設定が必要であると思つたので、通学路の指定については、前向きで対処していただくことを期待したい。

**除** 雪については、特に本年のような豪雪であれば、大変な苦勞をかけるわけでありまして、子供たちにはできるだけ安全な環境を提供するように今後も努めてまいらなければならぬと認識をいたしております。



公用車に貼ってます

**パ** トロール中シールについては非常にいい提案でありまして、ぜひ参考にしながら事故の未然防止に努めたい。

藪田 享 議員

Q 農業の構造改革について

A 自給率の向上を期待する

質 問

一 品目横断的所得保障や経営安定対策では、食糧自給率がさらに下がってしまうのではないかとと思われるが、町長の見解は。

二 担い手農家のみ政策支援を進める条件について、十ヘクタール未満の農家のために、本町の所得目標を大幅に引き下げるべきではないか。

笠山農政課長

地 域の実態に即し、品目横断的経営安定対策に対応するため、町・JA等町内農業関係機関

・団体による『長沼町担い手育成総合支援協議会』を設立し、今後施策が集中する担い手の育成確保に向けた取り組みを実践することとしている。

板谷町長

食 糧自給率の問題ですが、意欲と能力のある担い手が確実に確保されることによって、生産性の

高い農業経営が実現され、自給率の向上が期待される

ものであります。



農

業者を生産から撤退させないことが肝要であり、所得基準における加入対象者要件の緩和など、さらに検討を深めてまいりたい。

再質問

所得目標を見直し、担い手をなんとか救ってあげようという提案をし、実現を図っていただきたいのですがどうか。

板谷町長

今 後とも農業のまちで発展を続ける長沼町でありますから、農業団体のご意見を参酌して、

しかるべき改善策を強く要請しながら、長沼町食料農業農村推進協議会の会長としても強く取り上げていきたいと思っております。

Q 少子化対策の強化と改善を

A 小児科医師の確保が困難

質 問

一 今求められているニーズは、小児科診療体制の整備、保育料の負担軽減、公共施設であるが、町長の取り組みは。

二 学童保育の充実として、青少年会館が狭あいであるが、改善の予定は。

三 学校給食に地元野菜を取り入れ、一部は公費負担にするべきではないか。

山下住民課長

保 育料の負担軽減については、平成十五年までは、国の基準の二十%軽減を図ってまいりま

したが、十六年度からは国、道の措置費が廃止され、保育料による運営となつたところで

です。

東田社会教育課長

学 童保育は、町内五箇所

九十六人が入会しており、指導員については中央二名、北・南・西・舞鶴

についてはそれぞれ一名を配置しているところであります。

青少年会館は築三十五年以上を経過し、父母等より児童館の建設について要望を受けています。

相澤教育長

安 心して子供を産み、ゆとりを持って健やかに育てるための環境づくりを進め、子育て支援に努めてまいりたいと存じます。

給 食費は現在、仕入れ等に工夫をしながら低コストに抑えており、管内においてもこの保護者負担は極めて低くなっている現状です。

また、「郷土食の日」の設定や、給食だよりを通じて食育の推進を図っております。

板谷町長

保 育料の減額の提案ですが、国の基準を採択して徴収をいたしており、応分の負担を考えると減額については難しい問題があります。



少子化対策の強化を！

### 学

童保育については、將來構想の中に児童館の改築、新築も位置づけておりますので、この計画を早くできるように進めていきたい。

### 小

児科のご提案ですが、現在町立病院において、月曜から金曜の午前中、出張医体制でやっております。今後に向けても医師の固定化について、引き続き要請をいたしてまいりたい。

### 再質問

- 一 小児科を少なくとも月曜から金曜の午後五時までの体制に。
- 二 働く女性への支援として、保育料の部分的な見直しはできないか。
- 三 学童保育について、青少年会館の実態把握と、支援として十人以下になっても継続すべきでは。
- 四 給食の食材を、地元産という考え方で公費負担の考えはないのか。

### 給

相澤教育長

食センターの運営費全体が約一億二千七百万円、食材費として徴収する給食費の予算が約六千四百万円という実態になっております。これからも地域の食材をどんどん取り入れていきたいと考えております。

板谷町長

### 特

殊な医療行為となる小児科の問題については、お母さん方にとると大変不安要素の一つだと思います。

### 青

民間の開業医を含めて地域医療の問題点として取組んで、幾らかでも安心して子育てができるように努めてまいりたいと思います。

少年会館については、特に昨年は高温の日が続いておりましたから、大変な状況もよく存じ上げております。施設整備を早く進めなければならぬという認識でありますが、まちの財政の計画的な順序を決めながら、できるだけ早い機会の着工ができるように準備を進めたいと

考えております。

### 給

人数については、最低十人はいなければ開設は不可能ということを基準にしておりますので、ご理解をいただきたい。

食費についてもできるだけ低廉な額で提供ができるように、本町の運営協議会の中でも研究を深めていただくよう強く要望いたします。

平井儀一議員



## Q 公営住宅の建設について

### A 長期構想をもって計画

### 質問

昨年、南長沼に公営住宅が新築され、本年は宮下第一団地の調査計画を行うようですが、舞鶴地区の発展を考えると、公営住宅の建設の考えはないか。

林都市計画課長

### 町

営住宅の管理戸数は三百三十四戸で、南長沼

で替えを行ってきており、今後は建設年度の古い住宅から建て替える計画であります。

板谷町長

### 長

期構想を立てて建築していくという一つのルールを進めております。需要がどうなのか意見を交換し、研究していかなければならず、現段階では計画に入っておりませんが、需要があるとするならば数年次以降になろうと思います。

その他、平井議員より過去の一般質問についての確認があり、各担当課長より現況説明、町長よりその方向付けについて調査研究を進めているとの回答をいただきました。

公用車の活用について

(議会だより第百三十三号 参照)

CAPプログラムの導入について

(議会だより第百三十号 参照)

地域の犯罪等の発生情報を提供するサービスについて (議会だより第百三十四号 参照)



委員長会活動

総務常任委員会

総務常任委員会は、二月十日及び三月二日に開かれました。主な調査内容は次のとおりです。

二月十四日

- 調査した事項
・ 地域振興対策について
・ ながめまコミュニティ公園の管理運営について
・ 付託事件の調査について
・ その他について
出席した委員
野原委員長、藪田副委員長、駒谷委員、佐々木委員、久保委員、粟木委員、池田委員
調査の概要

地域振興対策

田代企画振興課主幹より、「長沼町総合振興計画・後期基本計画」について説明がありました。

藪田副委員長 「どぶろく特区」について、ニーズはあったのか。

小西企画振興課長 農家民宿の中で提供したいというニーズがあつて特区申請したと聞いている。

藪田副委員長 学校統合、保育園の統合は入っていないが、行政改革審議会との統合性はどうか。



中小社会科学習 (議場)

小西課長 「長沼町の教育のあるべき姿」という議論の中で話しが出ており、明確に書き込むか整理したい。

コミュニティ公園

山科商工観光課長より、ながめま温泉他コミュニティ公園の利用及び収入状況について説明を受けました。

野原委員長 利用者の減について、原因説明を。

山科課長 昨年札幌市にスパー銭湯がオープンされ、マスコミにも取り上げられたことや、高級感を出し、食事・ガウン等を貸し出す施設との差があると思います。

今後、岩盤浴なども勉強していきたい。

池田委員 ICカードによる利用者減は懸念されるか。

久保委員 関連で、家族のI

Cカードで入浴していると聞くが、徹底して欲しい。山科課長 今はほとんどがカード利用であり、利用に関しては本人のカードで統一して指示しております。



久保委員 温泉のご飯について、お客さんに満足してもらえるよう対応したい。

藪田副委員長 グリーンツーリズムとのセットメニューで宣伝になるのではないかと。

山科課長 農政課にもPRさせていただき、検討していきたい。

議会日誌

二月

- 13 産業建設常任委員会
14 総務常任委員会
15 文教厚生常任委員会
16 治水対策特別委員会
17 空知町村議会議長会定期総会
21 (議長出席)札幌市(第二十二回長沼スキー場祭り(議長出席)道央地区環境衛生組合議会(関係議員出席)北広島市)
23 南空知葬斎組合議会関係議員出席(由仁町)南空知公衆衛生組合議会(関係議員出席)南空知消防組合議会(関係議員出席)南空知ふるさと市町村圏組合議会(議長出席)岩見沢市)
28 長幌上水道企業団議会(関係議員出席)

### 指定管理者制度

廣岡総務課長 法が改正されたことにより、公の施設について、営利企業のほか、福祉法人などの公益法人、NPO 法人及び法人格を持たない団体に対しても管理を行わせることができる。



札幌 帯広間のオアシスとして

効用としては、一元的に管理運営することにより、施設の効率的・効果的な運営管理がなされるほか、行政側にとっては、施設管理の人員削減や経費の削減が見込まれる。佐々木委員 使用許可、料金徴収というのは指定管理者が設定するのか。廣岡課長 町側から現状の料

金でとか、それでペイできない施設であれば利用料を上げるとか、料金を上げないで他の方法を提示するなど色々な方法があるようです。

住民の福祉の向上のために、提案型を求める応募方法など、今後検討したい。藪田副委員長 対象にあがっている施設はどこか。

廣岡課長 管理委託制度に基づいた委託をしているのは米の館だけです。



そびえ立つ「米の館」

藪田副委員長 ゴルフ場も温泉も道の駅も第三セクターであり、管理は米の館とある意味同じだが問題はないのか。社長が町長の第三セクターは認められないと私は何回も確認しているが。廣岡課長 代表者は誰が駄目なのかは現在では確認してお

りませんし、振興公社だけが応募者かどうかもわかりませんので確認したい。

### 国民の保護について

廣岡総務課長 平成十六年六月に、武力攻撃事態等における国民保護のための措置に関する法律が成立したことによ

り、市町村においては都道府県の立てた計画に整合性を持った計画を立てる。これは、平成十八年度中に立てなければならぬが、それに先立ち協議会、対策本部の関係の条例を今後整備していく。

その他、人事院勧告に基づき給与改定について説明を受け、質疑等行いました。

三月二日

#### 調査した事項

・ 機構の見直しについて  
出席した委員

野原委員長、藪田副委員長、駒谷委員、佐々木委員、久保委員、粟木委員、池田委員

#### 調査の概要

### 機構の見直し

廣岡総務課長より、行政改革審議会での役場の組織機構の簡素効率化の中間答申や、職員の減数ということから組織機構の改正案について説明がありました。

(課の統合、業務の再編については、広報ながめま四月号をご覧ください。)

池田委員 町民への周知はどう考えているか。

廣岡課長 早くPRすべきですが、議会の議決をいただき庁舎内に掲示して、町民が迷わないようすぐに窓口に行けるように体制をセットしたい。藪田副委員長 九課を四課にする目的を詳しく聞きたい。

廣岡課長 その係がないと仕事ができないというのは、これから職員が減少していく中で非常に効率が悪い。大きな課で係を縦断的にフルに活用していけば、時間外の節約にもなり、職員の健康管理や住民サービスも向上する。

三 月

2 議会運営委員会  
総務常任委員会

6 16 第一回町議会定例会

8 14 予算特別委員会  
長沼町「全町敬老会」

12 (議長出席)

14 議会運営委員会  
第二十四回町長旗・カップ争奪春季全町ゲートボール大会

16 (議長出席)

27 議会運営委員会  
第一回町議会臨時会

31 第五十回長沼町農民協議会  
議会定期総会

" (議長出席)  
長沼町農民協議会五十周年記念式典兼祝賀会

" (議長出席)

四 月

6 マオイゴルフリゾート  
安全祈願祭

7 (副議長出席)

7 長沼町交通安全推進委員会総会及び旗の波街

菟田副委員長 課長、課長補佐自らも仕事を分かち合うという日常の勤務体制が確立しなければ駄目である。



廣岡課長 管理職、時間外の関係について、今後取組んでいきたい。

野原委員長 職員が減り、効率的な業務を実施するためというのわかるが、ちょっと緊急ではないか。総務委員会だけではなく、予算特別委員会の全体協議の中で協議したいがどうか。

(賛成の声あり)

廣岡課長 それでは、予算委員会が設置される前に提案となりますので、原案を提案させていただきます。

### 産業建設常任委員会

産業建設常任委員会は、二月十三日に開かれました。

主な調査内容は次のとおりです。

- ・ 農業振興対策について
  - ・ 観光振興対策について
  - ・ 建設事業について
  - ・ 除雪対策について
  - ・ 付託事件の審査について
  - ・ その他について
- 出席した委員  
窪田委員長、青野委員、望月委員、宮井委員、山田委員、田嶋委員及び駒谷議長  
調査の概要

### 農業振興対策

笠山農政課長より、平成十八年度米の作付けと生産調整品目横断的経営安定対策及び生産条件格差是正対策等について説明がありました。山田委員 生産条件の過去実績による配分について詳しく

説明願いたい。

笠山課長 麦、大豆、てん菜の過去三ヶ月の実績に、十八年度が含まれるのか未定であり、三で割るか二で割るか、平均反収についてはまだ国から明確な指示がきていない。山田委員 新双誠地区の基盤整備事業が進められるが、初年度の事業量は、桃野耕地係主査 十八年度想定される分は、ほ場内排水、用水施設の測量試験費一式、暗渠排水を十ヘクタール予定しております。

### 観光振興対策

山科商工観光課長より、町全体の農産物直売所の状況及び、パークゴルフ場入り込み状況等について説明がありました。

山田委員 パークゴルフの利用者減と、直売所の売り上げ減の主な原因はわかるか。山科課長 新規のパークゴルフ場が近隣に出来たのが大きく、町外のお客さんが減って

おり、土曜日曜の天気が悪かったのが要因だと思っております。



直売所も平均十%近く落ちており、これも休日のお客が激しかったようです。

### 建設事業

林都市計画課長及び中原施設課長より工事進捗状況について説明があり、質疑等行いました。

### 除雪対策

中原施設課長 二月九日現在の降雪は五メートル九十八センチ、最大は一月十九日の四十四センチ、二月に入って小

頭啓発(議長出席)

11 長沼町老人クラブ連合会定期総会(議長出席)

18 南空知町村議会議長連絡協議会総会(議長出席)

" 「水沢火防祭」 in ながめま準備委員会(副議長出席)

22 札幌ふるさと長沼会総会(副議長出席)

29~30 日高火防祭(議長出席) 岩手県奥州市



### 五月

8 長幌上水道企業団現地視察(関係議員出席)

11 神奈川県大井町議会議員一行来町(議長対応)

12 議会広報特別委員会

溜まりで出勤しなければなら  
ない。  
多雪傾向であり、町民皆様  
のご理解を願いたい。

### 地域振興対策

田代企画振興課主幹より、  
「長沼町総合振興計画・後期  
基本計画」について説明があ  
りました。

宮井委員 福祉課の事業で、  
患者を送迎する特区があるが、  
これは入っているのか。

田代主幹 「やすらぎ輸送特  
区」については、介護保険制  
度の周辺施策の充実の一環で  
記述している。



### 文教厚生常任委員会

文教厚生常任委員会は、二  
月十五日に開かれました。

主な調査内容は次のとおり  
です。

調査した事項

- ・ 学校教育対策について
- ・ 社会教育対策及び施設の整備運営について
- ・ 介護保険事業について
- ・ 付託事件の審査について
- ・ その他について

出席した委員  
松本委員長、高瀬副委員長、  
平井委員、中崎委員、吉本委  
員、藤田委員及び駒谷議長  
調査の概要

### 学級編成

宮本学務課長より、平成十  
八年度学級編成及び平成二十  
三年度までの学校別入学児  
童・生徒推計について説明が  
ありました。

高瀬副委員長 将来的に複式  
学級の可能性があり、学校の

統廃合も含めて考えているか。  
宮本課長 単に統廃合という  
ことではなく、どのような教  
育状況が良いか、統合が前提  
ではなく、皆さんの意見を聞  
いて進めたい。

中崎委員 特殊学級だが、知  
的・情緒・言語があるが、先  
生は一人一人ちがうのか。

宮本課長 病虚弱も含め、生  
徒が一人おりましたらその学  
級は一つとなり、道から教員  
が配置されます。



### 中小プール

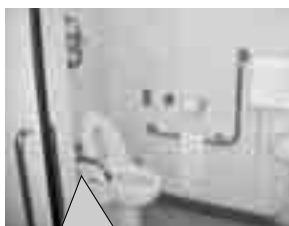
東田社会教育課長 中小プー  
ルの計画説明。

・ 場所は南空知農業共済組  
合の東側。

・ 敷地面積は約三千三百㎡  
で、プール・管理棟合わせ  
て約千八百五十㎡。

・ 住民要望で、プールサイ  
ドから直接トイレやシャワ

ー、更衣室を利用できるよ  
う設計している。  
小さいお子さんのオムツ  
を取り替えたりするスペー  
スと、体の不自由な方のト  
イレを設置。



ご利用ください(役場)

・ 建設時期については、補  
助金と起債の関係もあるが、  
できれば来年の三月までに  
完成させ、連休明けにオー  
プンしたいと考えている。

平井委員 プールまでのスロ  
ープの距離が長いと思うが。  
東田課長 距離を短くすると  
勾配がきつく危険性もある。  
北海道の福祉の町づくり条  
例の「二十分の一勾配」を採  
用しております。

クランクにはしたくなかつ  
たので、十五分の一なども考  
えたのですが、ちょっと急だ  
ということでした。

吉本委員 開設期間はどのよ

うな予定なのか。

東田課長 南・北プールが五  
月の連休明けから十月中旬で  
すので、同じような期間にな  
ると考えています。

藤田委員 中小との話し合い  
において、プールを使う時間  
を増やす等の話し合いはして  
いるか。

東田課長 学校の時間も週五  
日制導入や、総合学習も取り  
入れていかなければならない  
ようであり、学務課とも協議  
したい。

中崎委員 関係者の意見を取  
り入れ、脱衣所や加温式など  
良い形で設計され、早期完成  
に向け頑張っていたきたい。  
高瀬副委員長 シート張りに  
ついて、ぜひ工夫して虫な  
ど入らないよう要望します。



新しいプール、楽しみ!

## 地域振興対策

田代企画振興課主幹より、  
「長沼町総合振興計画・後期基本計画」について説明がありました。

高瀬副委員長 教員住宅の整備だが、現在は空きが多く、他市町から通っている教員が多い状況で、整備を検討する必要があるのか。



老朽化が進む教員住宅

小西企画振興課長 確かに空きが多く、町外から通っている方が多いのですが、やはり老朽化してきているということを確認しております。

古くなったもの、常時入っている場所を含めた中で検討していきたい。

中崎委員 新エネルギー・省エネルギーですが、現在太陽光の助成の申し込み状況はどうなっているか。

小西課長 平成十七年度は十二戸の申し込みがあり、二戸落ちてしまいました。

十八年度予算では十戸募集したいと思っております。

中崎委員 メーカーはいろいろあるが、役場からの指定はないのか。

小西課長 補助要件に合っていれば、メーカー問わずよろしいです。

## 介護保険事業

加藤福祉課長 平成十八年四月から、第三期の三カ年計画が始まり、現在事業計画の策定委員会に諮問をしている最中であり、保険料について、

上限額を四千二百五十円とした中で精査する。

全国の平均は、三千九百円程度となるようです。

高瀬副委員長 食事・居住費などの負担が出てくるわけで、

せめて三千円台、全国平均で納まる方向にはならないか。加藤課長 一期、二期をやってきて、結果的に数字は合いました。

低く抑え、借金を返すためにドンと上げるのは避けたいと思っており、慎重に計算したい。

## 障害者自立支援法

松本福祉係長より、障害者自立支援法の概要について説明がありました。

### 主なポイント

身体、知的、精神の障害の種類や年齢に関わらず、共通の仕組みのもと、必要とするサービスを利用できるよう一元化する。

利用者負担は原則一割負担になり、収入が少ない方には軽減する仕組みがあります。支給決定のしくみ

今までは町議員が調査して認定していたが、客観的な尺度、障害程度区分を導入し、市町村審査会を設置し、支給

決定プロセスを透明化、明確にしてケアマネジメントを制度化する。

サービスの利用の仕方 「りふれ」に来ていただき、サービスが必要な方は支給の申請をしていただき、現在の生活や障害状態について百六項目調査する。

その結果に基づき、審査会にかけて障害程度区分が決まり、その区分によってサービスの支給量などが決まり、受給者証が交付され決定される。

利用者はその決定に基づき、事業所と契約しサービスを供給していただいて、その負担額（一割）を事業所に払い、事業所は残りの九割を市町村に請求するという仕組みです。

駒谷議員 自己負担は市町村民税によってランク分けになるが、自分で仕事はしていないが家族と同居している場合

はどうなるのか。松本係長 施設入所の方は、世帯分離の方向で進めている。自己負担は障害年金の範囲内で計算されます。

平井議員 「りふれ」の入場料について、シーズン券や三月券などの手立てはないか。



加藤福祉課長 アンケートでも三丁四十件意見がありまして、案を検討し、条例改正の提案も検討しております。一ヶ月・三ヶ月・一ヶ年で原案を出しております。

# 馬 追 山

市街地の本通りを真っ直ぐ東へ、歩道も完成し、道路は緩やかな傾斜となり、その段丘は馬追山へと続く。

四季の移ろいは、やがて新緑、深緑、そして紅葉へと姿を変えていく。

『住居として相応しい所』それぞれ好みは千差であるが、私は『自然に対して安らぎを感じる空間のある所』と思っている。この丘陵一帯というエリアはまさにその条件を満たしている。

もう少し、自然景観を堪能するために桜地帯があれば、その魅力も増すのではないかと思う。そのために、町民各自が桜守りとなり、継続的に将来、孫たちが桜の下で宴を張る夢を次の世代に託し、町政のささやかな参画の機会があっても良いと想っている。

# かがみ 鏡 くに 國 お 雄

(12区)



やがて、田畑も緑濃き季節になると、樽前山、



恵庭岳、札幌岳の眺望も格別であるが、農耕の風景は馬追山と一段と調和し、山は郷土の象徴として一層心を和ませていく。

【水沢公園の桜】  
岩手県奥州市にて  
(4/29)

# わたしのメッセージ my message

## 長沼が好き!

由仁町古山から道道を走り、長沼町に入って夕陽に染まる馬追原野を見たときから、長沼に住めたらいいなという思いだけで住民になってから5年。

一言で言えば、「住めて良かった」というところでしょうか。

長所短所ももちろんあるけれど、ゆったり使える公共施設など、良い所がたくさんあります。

その中でも、特に農業地帯ゆえのゆるやかな田園風景は、この町の宝だと思います。でも、その風景の陰で、農業を取り巻く環境は厳しいものと聞きます。

もっと買ってもらう工夫や、例えば単なる原材料の産地としてだけではなく、製品としての食糧基地にならないものかと思います。そうすれば、雇用も増えるのではないのでしょうか。

# たね 種 はた 畑 りょう 良 こ 子

(16区)



農業の元気がこの町の元気。農業者ではない自分に農業は語れないけれど、もっとこの町の物を食べたり、長沼のことを町内外の人に知ってもらったり、子供たちに良さを体験してもらったりする活動ならできそうです。

そういった活動に少し参加させてもらっています。大好きな長沼が、より良くなることを願っている一人です。



毎日違う「顔」の絶景です

## あとがき

今この文章を書いているのは四月末である。この頃にしては不思議でたまらないことがあって、なんとなく心に引っかかっている。鳥たちの姿が見えないのである。

いつもの年ならば、我が家の小さな庭にもいろいろいるな野鳥がやってきて、楽しいさえずりを聞かせてくれるのだが、今年はず一羽来やしない、鳴き声も聞くことがない。嫌いなカラスの姿もめつたに見ることがない、奇怪なことである。鳥たちにとって、まだまだ寒すぎるのであろうか。

先日、隣の北広島市に行く機会があったが、ちゃんと雀が鳴いているのを聞くことができた。なんとなくほっとした気持ちになったものである。

この「議会だより」が発行されるのは六月初めである。その頃に大好きなカッコウの鳴き声が聞けるのだろうか、今かなり心配している。

今年も白鳥などの渡り鳥が長沼にもやって来た。農業にとって大事なカッコウの鳴く声も、ぜひにでも聞きたいものである。

五月十二日

藤田修二